

平成 30 年 9 月 18 日

報道関係各位

～アルツハイマー介護経験者が認知症との向き合い方を教える～

## 福生市で認知症講演会を開催します

福生市では、9月22日(土)に認知症講演会「家族が語る、認知症～介護の悩み、ひとりで抱え込まないで～」をもくせい会館で開催します。

「認知症の方の介護を経験されている家族の方のお話をききたい」という声を多く受け、今回、青梅市の「認知症家族の会・青梅ネット」の方を講師に迎え、自身の介護経験などを語ってもらいます。

### ■福生市初の介護経験者による大規模講演会

福生市では、これまでも認知症をテーマとした専門職による講演会を行ってきましたが、今回のように実際介護を経験された家族からの講演を大規模に行う試みは初めてです。福生市地域包括支援センターでは、多くの相談を受けるなかで、特に認知症に関する相談は年々増加傾向にあります。

一方で、認知症の悩みはさまざまであり、自治体サービスを提供する以外にも、認知症を患う方を介護する家族の心の支援が必要とされています。現在、認知症介護経験者から成る「家族会」が心のケアをする大きな存在となっていますが、福生市では認知症の家族会はまだ設立していないため、今回青梅市の「認知症家族の会・青梅ネット」に講演を依頼しました。

### ■青梅ネットとは

青梅市の「認知症家族の会・青梅ネット」は平成19年に3人のメンバーで発足した家族会で、代表の長谷川正氏はアルツハイマーの妻を介護して看取った方です。青梅ネットは、毎月1回の例会のほか、認知症の方や家族が集う「喫茶室」を実施。例会では、福生市を始め、近隣市町村から参加する方や医師や介護職などの専門職も自主的に参加するなど、広範囲に活動。

### ■開催概要

【日時】9月22日(土)午後2時～4時

【場所】もくせい会館(住所)福生市本町18番地

【講師】「認知症家族の会・青梅ネット」増田信子氏、長谷川正氏、原島千代子氏

【参加人数】110人

※講演会は2部構成となっており、前半は講演、後半は参加者の質問に講演者がお答えします。

【問合せ】介護福祉課地域包括支援センター係 TEL042-551-1537